

はじめに

奈良県では、これまで「地域の自立を図り、くらしやすい奈良を創る」ことを県政の目指すべき姿とし、知恵と工夫を凝らして、直面する県政諸課題に全力で取り組んできました。

その結果、がん死亡率の減少や就業地別有効求人倍率の上昇など、取組の成果が数字となって現れてきました。また、奈良県総合医療センターの移転開院や平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」の開園など、成果が形でも見えるようになってきました。

しかしながら、奈良県をもっと良くするためには、まだまだ力をいれなければならない課題も数多くあります。そのため、引き続き、地域医療・介護・福祉の充実、経済の好循環の促進、農林業の振興、観光振興、南部地域・東部地域振興、インフラ整備など、県政の各分野の課題解決に向け、積極的に取り組んでいきます。

この「主な政策集」には、これまで積み重ねてきた県政の重要課題についての議論を実現するための諸施策を盛り込みました。今後も、奈良県をもっと良くするため、「主な政策集」に基づき、重要な諸施策を着実に実行していきます。

平成31年2月

奈良県知事 荒井 正吾

